



I 政策の推進

福岡市の平成31年度当初予算案の特色をピックアップしてみました。

★：新規 ☆：拡充

『FUKUOKA NEXT』の取組みの加速～サポートが必要な子どもたちのために～

01 「生活の質の向上」を実感できるまち

⇒新生児聴覚検査、小中学校における医療的ケア支援、子どもの見守り強化、ICTを活用した教育環境の充実、緊急情報発信の充実・強化、高齢者・障がい者の社会参加支援の充実、認知症フレンドリーシティ・プロジェクト、一人一花運動、イノシシ被害対策、犬猫の譲渡推進

安心して生み育てられる環境作り

★**幼児教育・保育無償化**
幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3～5歳児及び住民税非課税世帯の0～2歳児の利用料を**無償化**

★**保育士奨学金返済支援事業補助金** (約8,328万円)
奨学金を利用し資格を取得した正規保育士に当初の返済期間の1/2の間、返済額の一部を助成

★**小・中学校における医療的ケア支援** (約3,409万円)
特別支援学校に加え、医療的ケアが必要な児童生徒がいる**小・中学校に看護師を配置**

★**障がい児保育制度検討経費** (約1,584万円)
障がい児保育制度の見直しに係る専門委員会の運営等

☆**子育て世帯住替え助成事業** (約4,500万円)
子育て世帯の居住環境改善等を図るため、住替えにかかる初期費用を一部助成(三世帯同居・近居、多子世帯は上乘せ)

☆**市営住宅における子育て世帯の入居促進**
市営住宅における地域コミュニティ活性化等に配慮した**子育て世帯募集枠の拡充**

★**未婚のひとり親に対する臨時・特別給付金** (約3,552万円)
婚姻歴のないひとり親世帯に対して、児童扶養手当に年17,500円を**上乘せして給付**

すべての子どもの未来を育む

★**新生児聴覚検査** (約6,923万円)
先天性難聴を**早期に発見し支援**するため、新生児全員を対象に検査に要した費用を助成

☆**スクールソーシャルワーカー活用事業** (約2.6億円)
全国で初めて教職員定数を活用し、**スクールソーシャルワーカーを正規職員**として各区に配置

教育環境の充実

★**教育ICT活用推進事業** (約1.4億円)
ICTを活用した教材の共有等による**教育の質の向上及び教員の負担軽減**

★**SNSを活用した教育相談体制構築事業** (約1,503万円)
いじめや不登校など様々な悩みを抱える児童生徒を対象として、SNSを活用した教育相談を実施

誰もが暮らしやすいまちへ

★**ユニバーサルデザイン(UD)タクシー導入促進事業** (約4,000万円)
高齢者や車いす利用者、来街者など誰もが利用しやすい**UDタクシーの導入費用を助成**

★**低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券** (約28億円)
消費税率引上げによる低所得者及び0～2歳児の子育て世帯への影響を緩和するとともに、地域における消費の喚起・下支えのため**プレミアム付商品券を販売**

「福岡100」の推進～人生100年時代に向けて

★**シニア活躍応援プロジェクト** (約2,128万円)
働きたい高齢者と企業の多様な雇用を**マッチング**する仕組みや環境をつくり、**高齢者の就業を支援**

★**福祉人材確保事業** (約1,838万円)
介護人材の確保を図るため、業務効率化の支援、優良介護事業所の表彰、経営者研修や交流の場づくりを実施

★**外国人人材受入支援事業** (約453万円)
外国人介護人材を受け入れるためのプラットフォームを形成し、ミャンマーとの使節団相互派遣や日本語学習支援を実施

安心のまちづくり

★**市民への緊急情報発信の充実・強化** (約158万円)
高齢者、障がい者などの情報取得困難者への**固定電話やFAXを利用した情報発信**

認知症フレンドリー・プロジェクト

★**認知症本人のピアサポート活動支援事業** (約81万円)
生活に不安を感じている認知症診断直後の方へ、同じ立場にあるサポーターによる**相談支援等を実施**

02 経済活動が活発で、「チャレンジ」できるまち

⇒G20福岡、ラグビーワールドカップ2019開催、エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進、スタートアップ支援施設事業、eスポーツビジネス創出事業、市街化調整区域の活性化、Society5.0へのチャレンジ、福岡市商店街プレミアム付商品券

世界と繋がるスタートアップの街

★**エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進** (約5,104万円)
国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出するため、赤煉瓦文化館の活用やエンジニア向けのイベント・情報発信等を実施

☆**グローバルスタートアップ推進事業** (約9,925万円)
海外展開を見据えた創業環境づくりの推進とともに、新たにビジネスの具体化・マッチング支援に特化したコーディネーターを設置

地場企業・商店街・働く人を応援する街

★**福岡市商店街プレミアム付商品券事業** (約758万円)
消費税率引上げ対策として、商店街の**プレミアム付商品券発行を市独自で支援**

★**外国人人材受入支援事業** (約453万円)
外国人介護人材を受け入れるためのプラットフォームを形成し、ミャンマーとの使節団相互派遣や日本語学習支援を実施

Society5.0(超スマート社会)へのチャレンジ

★**引越しに係る行政手続きのオンラインサービス等事業** (約5,153万円)
区役所における行政手続きの簡素化・待ち時間短縮のため、スマホ等を利用した**オンラインサービスを実施**

MICEで賑わい、潤う街

☆**G20福岡推進事業** (約1.4億円)
G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議の成功に向け、開催支援やおもてなし、機運醸成事業を実施

☆**ラグビーワールドカップ2019開催** (約6.3億円)
気運醸成、ファンゾーンの運営、交通輸送の実施等

☆**日本陸上競技選手権大会開催** (約4,460万円)
日本陸上競技選手権大会開催に係る支援等

☆**世界水泳選手権福岡大会開催準備** (約14億円)
大会に向けた開催準備、関係機関との協議、気運醸成等

・**国内を代表するMICE拠点の形成** (約3.4億円)
第2期展示場の整備及び新ホール等の公募に向けた準備等

03 「都市基盤」が充実し、次の世代のために歩むまち

⇒天神ビッグバン、ウォーターフロントネクスト、博多旧市街プロジェクト、Fukuoka Smart East、福岡空港周辺地域の環境整備、交通・人流・物流機能の強化、救急隊の増隊、災害に強く環境に優しいまちづくり

ウォーターフロントネクスト

・**ウォーターフロント地区周辺道路の整備・検討** (約4.2億円)
築港石城町線の道路整備や那の津大橋の**6車線化の検討**

交通・人流・物流機能の強化

・**西鉄天神大牟田線連続立体交差事業** (雑餉隈駅付近) (約12億円)
西鉄天神大牟田線雑餉隈駅付近の**鉄道高架化** (2021年春高架切替予定)

・**博多駅筑紫口での自転車駐車場整備** (約1.2億円)
民間ホテルの建替えと連携した**地下駐輪場の整備**

文化・芸術・スポーツ活動拠点の整備・充実

・**拠点文化施設整備事業** (約2,517万円)
市民会館を継承する文化施設の整備に向け、事業者の公募及び選定を実施

☆**美術館リニューアル事業** (約1.2億円)
PFI方式による美術館の運営、開館記念展の開催、屋外作品の設置等

憩い・潤いの空間の充実

☆**セントラルパーク構想の推進** (約3,025万円)
憩いと集客の拠点として、**舞鶴公園の利活用を推進**

☆**油山市民の森等リニューアル事業** (約1.2億円)
リニューアルに向けた事業手法の検討及び公募要領の作成

☆**救急隊の増隊** (約3,495万円)
都心部を中心とした救急需要の増加に的確に対応するため、**中央消防署平尾出張所に救急隊を増隊**

・**博多区庁舎の耐震対策** (約2,902万円)
新庁舎の整備に係る事業者選定等